

前向きで明るく・・そして仲間が

JAL不当解雇撤回争議団
西予市在住 大池ひとみ

いつも変わらぬご支援をありがとうございます。

「愛媛原告を支える会」ニュースもこれが55回目となりました。すべて読んでみたいという方がいらつしやり、事務局長にお願いして過去54回分をまとめて送つてもらいました。このニュースが始まつたのは、私たちが解雇されて約2年経つた頃、愛媛に「支える会」ができ、私たち原告がどんな生活をし、どのように考えて生きていく

るかを知つてもらい、原告の存在をもつと身近に感じてもらえるよう

うにというのがきっかけだったと記憶しています。

私の初回の投稿は、愛媛に戻つてきたばかりの生活の様子を紹介したもので、雪のちらつく古民家の全景と猫のハニイちゃんの写真を載せて頂きました。「あのネコち

ゃん、元気?」とあれから8年経つた今でも声をかけて下さる支援者の方がいらっしゃいます。本当にありがとうございました。

まだ全部を読み返してはいないのですが、支援者の方々からいた

にありがたいことです。ハニイちゃんはあの翌年、虹の橋を渡つていきました。

だいた応援メッセージにはどれも感動、感動!!です。そして、いろいろなことがあつたなあ、と懐かしくもあり、楽しくもあり、一方、まだ終わっていない、という

もやもやした気分にもなりました。

(裏面に続く)



大池さんを『あの空へ!!』

新日本婦人の会 西予支部
大森 揚子

私も
応援
します

小学生の頃、飛行機に酔ってゲーゲー吐いている私に、入れかわりアテンダントが来てくれて心配してもらった優しい思い出があります。最近では、最後の親孝行と思って車椅子の母親を東京旅行に連れて行った時のこと、アテンダントの細やかな心配りにただただ感謝しました。どの思い出も、飛行機内の乗客のためにすみずみまで目を行き届かせているアテンダントの姿がありました。

しかし職場では、(当時の)稻盛会長の言う「利益なくして安全なし」の下、2010年の御毎日、輸送の安全のためにおかしいことはおかしいと訴え、誇りを持って仕事をしてこられたベテラン乗務員を解雇。どの産業も商

業的に成り立っていくしかねませんが、CCU組合員狙い撃ちの事実に怒りがこみあげてきます。

「安全と公共性」を第一とした日本航空の真の再建のため闘い続けてこられた原告団のみなさんに敬意を表します。

大池さんとは、居住地が同じ町ということで、ここ何年か顔を合わせることが多くなってきました。地域おこしにも取りくまれていて、大池さんのまわりには幅広い人たちが輪をつくっています。

未来を切り開いていくバイタリティにあふれた大池さんを、みなさんとともに、「あの空へ!!」

JAL愛媛原告を支える会

あの空へ
帰ろう

ニュース

発行：JAL不当解雇とたかう愛媛原告を支える会
連絡先：愛媛自治労連会館 3F 愛媛労連内
松山市三番町8-10-2 TEL 089-945-4526

ニュース原稿は愛媛の原告で2ヵ月ごとに交代で書いています。が、あつという間に自分の順番がやってきます。事務局長には「なんでも好きなことを書いていいよ」と言つてもらい、本当に好きなことを書かせて頂いてきました。この先あとどのくらい回を重ねれば解決に至るのは誰にもわかりません。でも、このニュースを書くことで、これまでの鬭いや今の立ち位置を確認することがであります。JALは御巣鷹山を忘れるな！安全航空 ベランを職場に！AL赤坂社長！今こそ解雇争議を解決しコロナ禍を乗り越えよう！JAL不当解雇撤回争議団



2021.8.12 空の安全とJAL争議早期解決を求める松山空港前宣伝

大森揚子さんの応援記事（1面）の表題『あの空へ』は、FUNKY MONKEY BABYS の楽曲「あとひとつ」の歌詞から引用されたそうです。
<第92回夏の高校野球の応援ソング。楽天球団田中将大選手（渡米前）の登場曲>

以下、歌詞の一部を紹介します。

あとひとつの坂道を
ひとつだけの夜を
超えられたなら
笑える日が来るって
今日も信じてるから
君もあきらめないでいて
何度も この両手を あの空へ

あつくなっても無駄なんて言葉
聞き飽きたよ
もしもそうだとして
抑えきれないこの気持ちを希望と呼ぶなら
いったい誰が止められると言うのだろう

あと一粒の涙が ひと言の勇気が
明日を変えるその時を見たんだ
なくかけた光
君が思い出させてくれた
あの日の景色 忘れない

あと一粒の涙で ひと言の勇気で
願いがかなう その時が来るって
僕は信じてるから
君もあきらめないでいて
何度も この両手を
あの空へ のばして あの空へ

が続いていてお相撲が見られないから部屋で筋トレをしていたら筋肉痛になつたと相変わらずのんびりした様子で、逆に元気をもらっています。

「愛媛原告を支える会」ニュースのバックナンバーは、『JAL鬭争を支える会』のHPに掲載されていますのでご覧ください。

原告は10年8ヵ月の間、大きなストレスを抱えながら職場復帰に向けて頑張つきました。そのストレスを上手に発散できる術を持つているかどうか、給水所がいくつ備わっているかどうかでストレスの受け止めも変わってきます。世界中に新型コロナウイルスが蔓延し、前に書かせていただいたミャンマーでは今月、ついに国民が軍に対して宣戦布告をしました。友人からのメールでは、コロナワクチンを接種した1時間後のことだつたそうです。公務員は仕事を放棄するよう指示され、停電が続いているお相撲が見られないから部屋で筋トレをしていたら筋肉痛になつたと相変わらずのんびりした様子で、逆に元気をもらっています。私たちも全力で頑張ります！！

仕事をしながら、それとは別に町を活性化させるためのプロジェクトを2つ有志で立ち上げました。その中でもやはりストレスは溜まります。どれほどの愛を持ってそれを向き合っているか、その熱量は必ず相手に伝わります。そして、実績を積んでいくことで信頼を得ることができます。人生、きっとその練り返しなんですね。これからも原告全員を励まし、解決に向けてのご支援をどうぞよろしくお願ひ致します。私たちも全力で頑張ります！！

現在、地元で町おこしに関わる仕事をしながら、それとは別に町

が、あつという間に自分の順番がやってきます。事務局長には「なんでも好きなことを書いていいよ」と言つてもらい、本当に好きなことを書かせて頂いてきました。この先あとどのくらい回を重ねれば解決に至るのは誰にもわかりません。でも、このニュースを書くことで、これまでの鬭いや今の立ち位置を確認することがであります。JALは御巣鷹山を忘れるな！安全航空 ベランを職場に！AL赤坂社長！今こそ解雇争議を解決しコロナ禍を乗り越えよう！JAL不当解雇撤回争議団

ストレスを抱えながら職場復帰に向けて頑張つきました。そのストレスを上手に発散できる術を持つているかどうか、給水所がいくつ備わっているかどうかでストレスの受け止めも変わってきます。

ストレスを抱えながら職場復帰に向けて頑張つきました。そのストレスを上手に発散できる術を持つているかどうか、給水所がいくつ備わっているかどうかでストレスの受け止めも変わってきます。